



花上きよし市政レポート

2023年9月（第510号）



横浜の武道交流会が開催！

花上会長と山中竹春市長が挨拶

花上市議が会長を務めている横浜市会武道振興議員連盟と横浜市内武道10団体の合同会議が、8月4日ロイヤルホールヨコハマで開かれました。

この会には特に武道議連の特別顧問の山中竹春市長も来賓として出席、「横浜市内武道団体の皆さんのご活躍に敬意と感謝を申し上げ、今後のご発展をお祈り致します」と祝辞を述べました。

花上市議は挨拶の中で「山中市長は私たちの提案を受けて、横浜市にスポーツ文化局を設立し、横浜の武道スポーツの振興に力を入れる方針を示してくれました」と感謝の言葉を述べました。

※横浜市武道10団体（剣道、柔道、空手、少林寺拳法、合気道、なぎなた、弓道、相撲、日本拳法、太極拳）



▲挨拶する花上武道議連会長



▲祝辞を述べる山中市長

アフリカ開発会議、横浜開催決まる！

過去3回横浜市で開催されたアフリカ開発会議の4回目の会議が横浜市で開催されることが正式に決定しました。

中国のアフリカ進出などで注目を集めているアフリカ諸国との友好交流は、日本にとって極めて重要な外交の課題となっています。

特に鉱物資源、食糧を始め日本の課題解決にとって、アフリカは大切な国々です。

花上市議が第49代副議長の時、第1回のアフリカ開発会議が横浜で開催され、アフリカ開発会議の議長を務めていたガーナの大統領などと昼食を共にし、当時の中田市長と共に友好交流の話し合いをしました。

その際、横浜市内の小中学校などがアフリカ諸国との友好の具体的な取り組みを行い、アフリカが横浜市民にとって身近な存在となりました。

以来、横浜とアフリカとの交流が進展、第4回目の開催に結びつきました。



横浜市議員

かわら版瀬谷 花上きよし市政レポート

2023年9月(第510号)

花上きよし事務所 ☎(363)9749
瀬谷区三ツ境174-37

次世代に継承し、郷土愛醸成を 市民の誇り「横浜市歌」

横浜市議員 花上 喜代志

1909年に誕生した「横浜市歌」は長年にわたり歌い継がれている横浜市民の誇り。横浜市会でも2017年から毎年、第1回定例会の冒頭で市長や議長をはじめ出席者で斉唱します。

6月28日には、開港記念祭で市歌を披露した横浜少年少女合唱団の皆さんが山中竹春市長を表敬訪問。私も同席しました。横浜市歌は開港50周年記念で作られました。

作詞は文豪の森鷗外、作曲は東京音楽学校（現在の東京藝術大学）の助教授だった南能衛氏。1960年代に調の変更、リズムや音程の修正など改訂があり、より歌いやすくなりました。現在も各種式典や行事で歌われ、市立小学校でも歌唱指導が続けられています。

市民にとって特別な横浜市歌。

今後子供たちに受け継ぎ、郷土愛醸成につながるよう取り組んでいく考えです。



▲少年少女合唱団の団員が市長と懇談

飾る宝も入りくる港	果てなく栄えて行くらん	泊るところぞ見や	今も舟も千舟	ちむらほらりと立てりしと	この横浜にまある煙	されば港の数多かれど	あらしゆる国より舟こ	連日そぶだつ島な	朝日かがよう海に	わが日の本は島国よ	横浜市歌
-----------	-------------	----------	--------	--------------	-----------	------------	------------	----------	----------	-----------	------

県水道企業団議会議員として質疑

水道供給を通じて県民の生活を支える「神奈川県内広域水道企業団」。

私は企業団議会の議員として、7月19日の臨時会に出席し本会議の冒頭で仮議長を務め、その後の常任委員会では30年後の企業団の将来像を示す「かながわ広域水道ビジョン」について質疑。

横浜市会代表の議員として、重要な市内にある小雀浄水場の廃止問題についても質疑しました。



▲議長席で挨拶する花上議員